

第7回臨書展

【日中文化交流促進会理事長賞】

主催 一般社団法人日本書字文化協会
後援 青梅市、中国大使館文化部
東京都青梅市日本中国友好協会
中国書法学院、国際芸術家連盟
NPO 法人日中文化交流促進会
中国国立南京芸術学院日本校
蘇州・寒山寺、蘇州呉昌碩研究会

千葉県・船橋市立高根台第二小学校 5年
戸邊 奏太

書の歴史

この度は、このような素晴らしい賞をいただきとてもうれしく思います。

こちらの臨書展には、はじめて参加させていただきました。臨書とは…何だろう？と思い、調べてみました。

『書の古典を見て習うことを臨書という』

古典についても調べるうちに、いろいろな人のいろいろな書体も目にすることができました。書道が日本にどうやって伝わってきたのかなど、国語の学習でも学んでいましたが、さらに深く知ることができました。

歴史に興味があるぼくにとって、今ぼくたちが書いている文字や、書道にはこんな歴史があったことに、新しい発見をすることができました。

今年は6年生になり、小学生最後の年です。日々の積み重ね、努力すること、そしていつもご指導くださる先生方への感謝を忘れず、これからもがんばりたいと思います。

この度は素晴らしい賞をいただき、ありがとうございました。